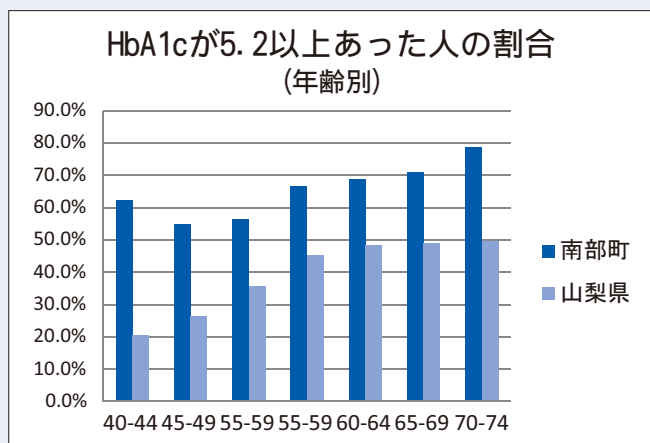


こんにちは保健師です

南部町民は糖が高い!! ～健診結果から～

平成21・22年度の特定健診結果を分析したところ、南部町民は糖が高い傾向があることがわかりました。HbA1c（ヘモグロビン・エイワンシー）は検査前1～2か月間の血糖の状態を表す値です。基準値は4.3～5.8（JDS）ですが健診では5.2以上になると生活習慣の見直し、6.1以上になると医療機関での検査をお勧めしています。



注 HbA1cの値はJDS値です。特定健診・保健指導では平成25年3月までJDS値を使用します。医療機関等では24年4月から国際標準値であるNGSP値を使用しています。

グラフはHbA1cが5.2以上の人の割合を県と比較しています。グラフから南部町民は①糖の高い方が多い! ②40歳代で50～60%の方がすでに糖が高い!! ことがわかります。皆さんの健診結果はいかがですか? 検査結果が異常なしでも注意が必要です。特に若い方ですでにHbA1cが5.2以上の方は生活習慣を見直しましょう。

福祉保健課 ☎ 6 4 - 4 8 3 6

木造住宅の耐震診断・耐震化事業について

南部町では昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅に対し、耐震診断・耐震化支援事業を行っております。地震に対する備えとしてぜひご活用下さい。

◆木造住宅耐震診断（診断費用無料）

建物の地震に対する耐力を総合的に判断するものです。

〔対象〕木造個人住宅で昭和56年5月31日以前に建てられたもの

◆耐震改修支援事業

耐震診断による総合評点が1.0未満と診断された既存木造住宅に対し評点を1.0以上とするための改修工事に対し補助するものです。

〔補助〕補助率2／3 補助対象限度額80万円

◆木造住宅耐震改修設計支援事業（新規）

耐震改修設計に対しての補助を行うものです。

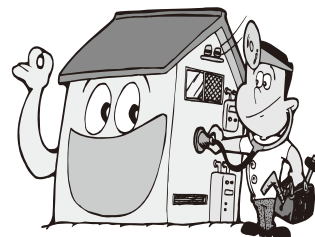
（耐震改修支援事業で対象としていた耐震補強設計費を別枠とし、新たに耐震補強設計費のみを対象とした補助制度です。）

〔補助〕補助率2／3 補助対象限度額20万円

◆耐震シェルター設置支援事業

耐震診断による総合評点が0.7未満の場合に家屋本体が倒壊しても生命を守る安全な空間を確保するための工事に補助するものです。

〔補助〕補助率2／3 補助対象限度額24万円



～滞納は許しません～

町税の滞納処分を強化しています

町民の皆さんに納付していただいている税金は、健康で安心して暮らせる町を築くための重要な財源です。町税を滞納する事は、町の財政を圧迫し、住民サービスに支障をきたす事になりかねません。そして何より、納期内に納税している大多数の町民の皆さんとの公平性を欠く事になります。

そのため、収入や財産がありながら町税を納付しようとしなない滞納者に対しての滞納処分（差し押え等）を強化しています。

◇納期内の納付にご協力ください

町税の納付は、納期内の自主納付が原則です。納期限を過ぎた場合は督促状の発送など多額の経費がかかり、その経費も町で負担することとなってしまいます。納期内の納付にご協力ください。

◇差し押さえを強化します

納期内に納付がない方に対して督促状を送付し、催告書、電話、訪問などにより自主納付を促しています。しかし、再三の催告にも応じず、納税に誠意が見られない滞納者に対しては、納付いただいている方との公平性を保つため、滞納処分として資産や収入の調査を行い、差し押さえを執行しています。差し押さえた財産は強制的に処分し、滞納町税に充当します。

滞納処分の対象となる財産は給与、預貯金、生命保険、国税等の還付金、不動産（土地、建物）、動産、自動車などがあり、保険の解約、動産などの公売を行います。

◇延滞金を徴収します

納期を過ぎても納められない税金は、地方税法により延滞金の加算対象となります。発生した延滞金は免除することはできませんので、新たな納付の義務を負うことになります。

23年度の町税延滞金徴収額は、259万円余りとなっています。

◇差し押さえ実績

	給 与	預貯金	生命保険	不動産	交付要求	国 税 還付金	その他	徴収金額
22年度		5件	5件	2件	10件	16件	1件	4,977千円
23年度	2件	3件	2件	1件	11件	15件	2件	10,782千円

◇早めに納税相談を

滞納は原則として一括納付となっていますが、病気や失業、生活困窮など、やむを得ない事情により納付が困難になった方は、放置せずに早めにご相談ください。一括納付が難しい場合には、分割納付に応じることもできます。

まずは、納付できない理由をお聞かせください。

問合せ先 税務課 ☎66-3404